

## 行事参加型+講演会型+サロン型(こども園)

学校名等	学校法人中京学院 中京こども園(瑞浪市)
実施日時	令和4年12月2日(金)
会場	中京こども園 ホール
参加人数	30名
学習課題(分野)	授業参観 【講演】就学を前に今大切にしたいこと(家族の大切さ・思いやり)
運営者の願い	<p>グループワークはこの日だけのものではなく、子どもが入園したときから参観日には保護者交流を行ってきました。孤立する親がないように、グループ編成は意図的に行います。サロンによる親同士の仲間づくりは子どもたちの成長につながります。この取組は、6年前から始めました。以前行っていた鼓笛演奏などをやめて日常の保育の延長の成果発表会にしたり、園外での体験活動などを取り入れたりしました。特に子どもの非認知能力の育成が大切だと思っています。</p> <p>毎月1回「おひさまサロン」も開催しています。大学の先生が幼児教育アドバイザーとして参加しています。また、保護者にも園生活を楽しんでほしいとの願いから、絵本の読み聞かせ・絵本の修理・手作り紙芝居など任意参加で実践しています。</p>
学 習 の 内 容	
<p>&lt;授業参観のあと成果報告&gt;</p> <p>年長児の保護者を対象とした保育参観と講演会が12月2日に行われました。保育参観のあと、ホールで、担任の先生から園児の成長の足跡と、特に大切にしてきた「対話」「持ち物大作戦」の取組についてたくさん成果が報告されました。その話の中では、保護者に対して「子どもの話に耳を傾けよう」「自分で準備する機会を作ろう」などと子育てのキーワードも伝えられます。園外活動「竜吟の森活動」の様子は、先生の作ったムービーで紹介されました。わが子の成長にお母さんたちも目を細めていました。</p>	
<p>&lt;アイスブレイク:ストロータワー作り&gt;</p>  <p>講演会の前に、グループワークが始まりました(写真左)。20本のストロードでのチームが一番高いタワーを作れるか競争です。グループのメンバーは先生が指定、制限時間は15分。他のグループを気にしながらも相談し協力しあって、いろいろなタワーが出来上がりました。</p>	
<p>&lt;小学校教頭の講演 &gt;</p> <p>小学校の教頭先生から、「就学を前に今大切にしたいこと」として、事前に保護者から集約したアンケートをもとにして講演がありました。教頭先生はご自分が男性として育休を取得したエピソードもふまえて、「褒美を与えてほめるのではなく、一緒に考えたりじっくり話を聞いたりすることこそ大切。」と熱く語られました。(写真右)</p> 	
<p>&lt;保護者の感想&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 小学校別のグループ構成になっていたことから、入学前に顔見知りになれた保護者ができてよかったし、心配事も我が家だけではないこともわかり、ほっとした。また、小学校の先生からも不安に思っていた事柄について「こうするといいですよ」といったアドバイスがいただけ、不安が払拭できたように思う。こういう機会を作って頂き、ありがたかったです。</li> <li>▶ これまで子どもがよく口にするお友達のお母さんと対面でき、親子でつながることができて嬉しかった。</li> <li>▶ 途中転園であるため、子どもの様子も気になっていたが、今日の参観日で、すっかり馴染んでいる子どもの姿を見て安心した。また、自分自身も緊張していたが保護者交流の時間があって、初対面の方達でも受け入れて下さり、楽しい時間を過ごさせてもらえてすごく嬉しかった。</li> </ul>	



園では、親同士の仲間づくりをすすめる活動が意図的に行われています。

今回の中心課題は、「入学前に子どもにどんなことを取組ませるのか」を親が学ぶことですが、その前にサロン型のアイスブレイクが取り入れられています。



園で様々な取組について、保護者は出来上がった作品やかわいい姿に目が行きがちです。このことについて、園が保護者に「子育てのキーワード」を伝えて、親も子育てをしながら、学び育っていく機会としています。